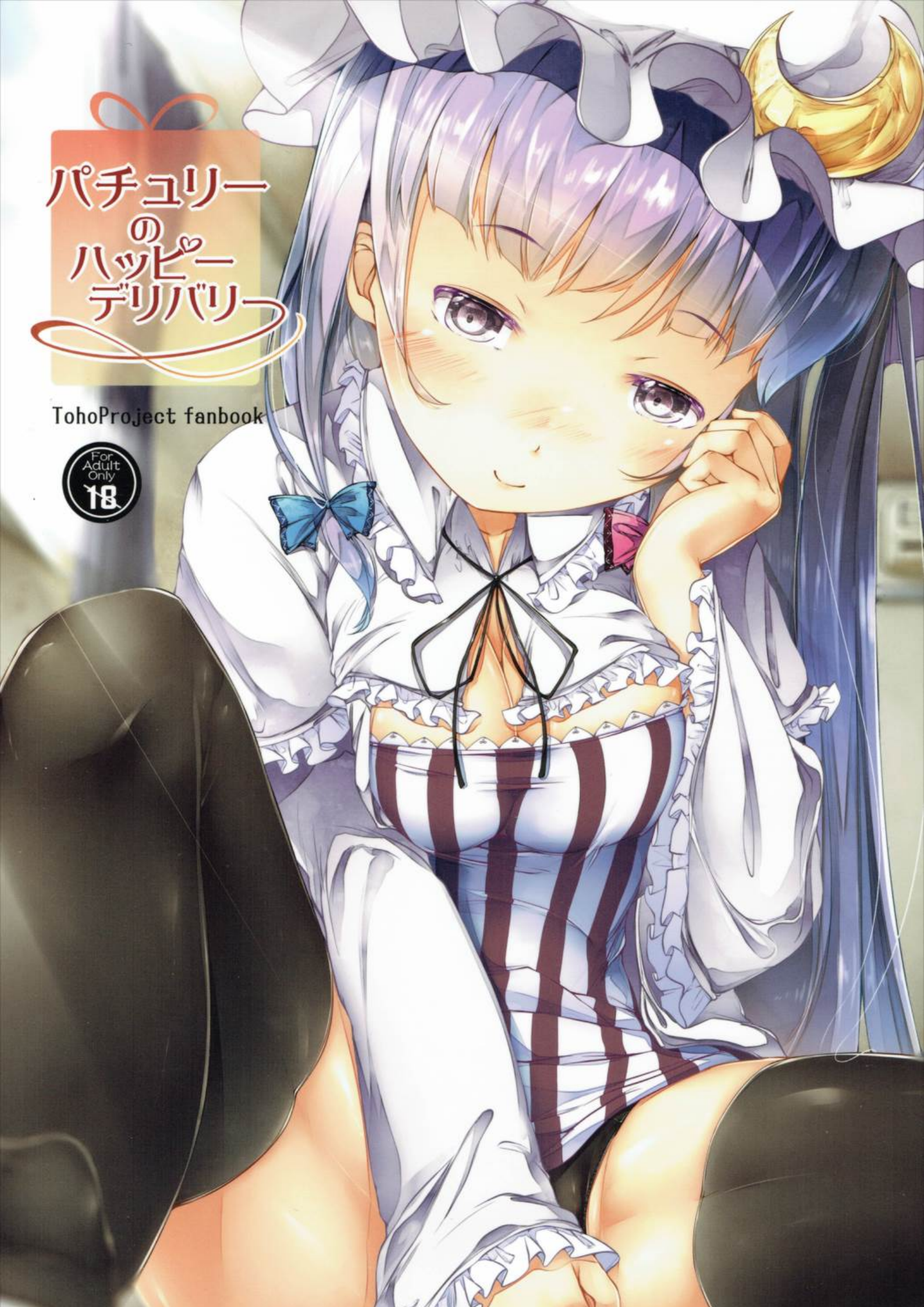


パチュリー  
の  
ハッピー  
デリバリ

TohoProject fanbook





パチエ!  
ちよつと貴女  
いい加減に  
しなさい!

これよ!  
この請求書!

毎月の本の代金で  
うちは火の車なの!

なによ……  
騒がしいわね

かくなる上は  
蔵書の全売却も  
視野に入れて

なっ!

やめて!  
本は私の  
命よ!

ちよつ

やめつ

あつ  
それでしたら

いいお仕事が  
ありますよ

パチュリー  
の  
ハッピー  
デリバリ



今日は会える  
かなあ……

数刻後



それでは前金で  
いただきますので

この後のことは  
よろしくお願  
い  
しますね

えっ

待って待って

私何も知らされて  
ないんだけど



では健闘を  
祈ってます！

じゃー！

ドッ

くらっ……！



まあお客様が  
適切にして  
くださるでしょう

っへ

いはいへふっへ  
はひゅひーはは



あっ

どうぞ  
上がってくださいーい

すみませうん  
お仕事で伺いました



帰ったら絶対  
きついお仕置きして  
やるんだから







乳首すごく  
勃ってるよ

もしかして  
感じてる？

んっ♡

そんなっ  
わけっ……

ハッ♡

んっ♡

んっ♡



あっ

やっ

んっ♡

んっ♡



やだ……  
お腹の奥が  
せつなくなっ  
てきちゃう……

んっ♡

んっ♡

お腹撫で  
られるの……  
きもち……  
いい……かも

んっ♡

んっ♡

んっ♡



フフ  
胸が弱い  
のかな？

さっきから  
人のことを  
好き放題  
言ってる……

んっ♡



貴方だって  
さっきから  
ずっと  
硬くさせてる  
くせに……！！

ギョッ



なっ!  
何言って  
……



これ  
おっぱいで  
しごいて  
ほしい



ごめん  
も限界



こっちは  
いいの?

ああ……

幸せに  
包まれてる  
感じがする……

……?



……!



……はあ



わっ

わかったわよ!  
やればいいんでしょ!

ほんと?!  
ありがとう!



早く終わらせるには……そうだ!

たしか男の人って先端を舐められると弱いって文献に……



そうこれは仕事

お仕事でやってるんだから

はっ♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡

んん♡



ちょっと可愛いかも♡

まっ♡



熱い……それにすごくビクビクしてる……!

それっすぐくイイよ!

ほんとうに私で気持ちよくなってるんだ……♡

はっ♡ はっ♡







あっやべっ  
もうで……  
るッ!

ん?!  
ふんふん



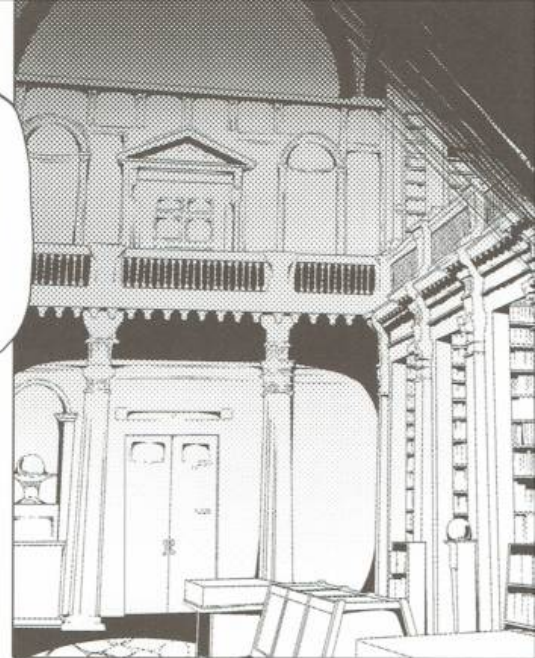
パチュリーちゃん  
だいじょうぶ?!  
ごめん!  
いま水用意  
するから!

すご……  
頭の中全部  
男の人のニオイで  
支配されちゃった

これ……  
クセに  
なるかも♡

あめ♡

ふんふん♡







おはよう  
ございます  
パチュリー様

おはよう  
小悪魔

って何よ  
その気持ち  
悪い笑みは



そうそう、また  
お仕事の依頼  
きましたよ

えっ  
まさか……  
また昨日  
みたいなの……



いえ  
別に何も

はっ倒すぞ



その  
まさか  
です  
が  
またあの  
殿方から  
なので  
安心して  
ください

！



って！なんでそんな  
嬉しくなっちゃってる  
のよ私は……！

昨日から妙に  
調子が狂う……

わかりやすい  
なあもう……  
おはは……





いらっしやい  
どうぞ

ごめんください  
今日もお伺い  
しました

小悪魔さんから  
聞いている？

お邪魔  
します…

ええ



お風呂入ってこなくて  
いいんでしょう？

ならすぐにでも  
始めてしましましょう

また…

胸でしたら  
いいのかしら？



まずは  
パチュリーちゃんの  
身体を味わいたいな

っ！  
そんな  
急に…

まっ、  
待ってっ

いま下は  
ダメっ！

…？



あつもう  
濡れてる

これだけ  
濡れてる  
なら……

はっ

自分でするのと  
全然違う——

こんなの……  
中に挿れられたら  
どうなっちゃうん  
だろう……？

なに  
今の……

はっ

はっ







入った...?

うん いっぱい  
濡れてたから  
すんなり入ったよ

もう...  
...ぽか♡

動いても  
いいかな

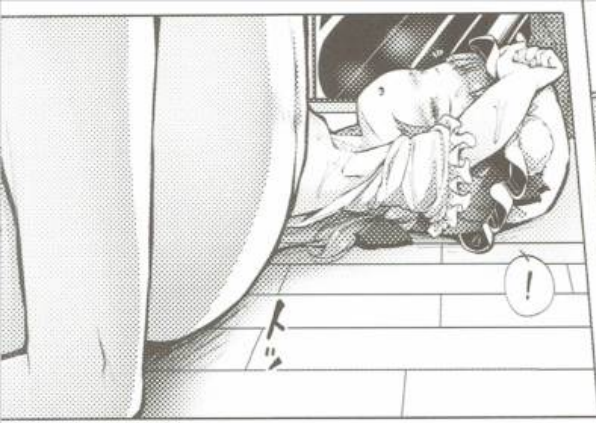
ん...  
いいよ♡

あんなに  
気持ちいい♡

あんなに  
気持ちいい♡







紅魔館に本を  
卸してるの  
俺の家なんだよ

?!  
?

俺さ、実は君を  
ここに呼ぶ前から  
君のこと知ってたんだ



まあ君は本にしか  
興味なかった  
みたいだから  
こっちは  
気付く素振りすら  
なかったけどね  
……

一目惚れ  
だった

館に本を持って  
行った時偶然  
君を見て



だからさ、俺を  
利用してくれ

それは……

貴重書の  
買いすぎて  
首が回らなく  
なった、って

事の次第は  
聞ってるよ



すごかった……  
まだ腰がガクガク  
してる……

あのままた中に  
注いでもらったら  
どれだけ気持ち  
よかったのかな



ばか…

何をそんな  
情けない  
顔してるのよ



私は読書より  
大切なものを  
見つけたのよ

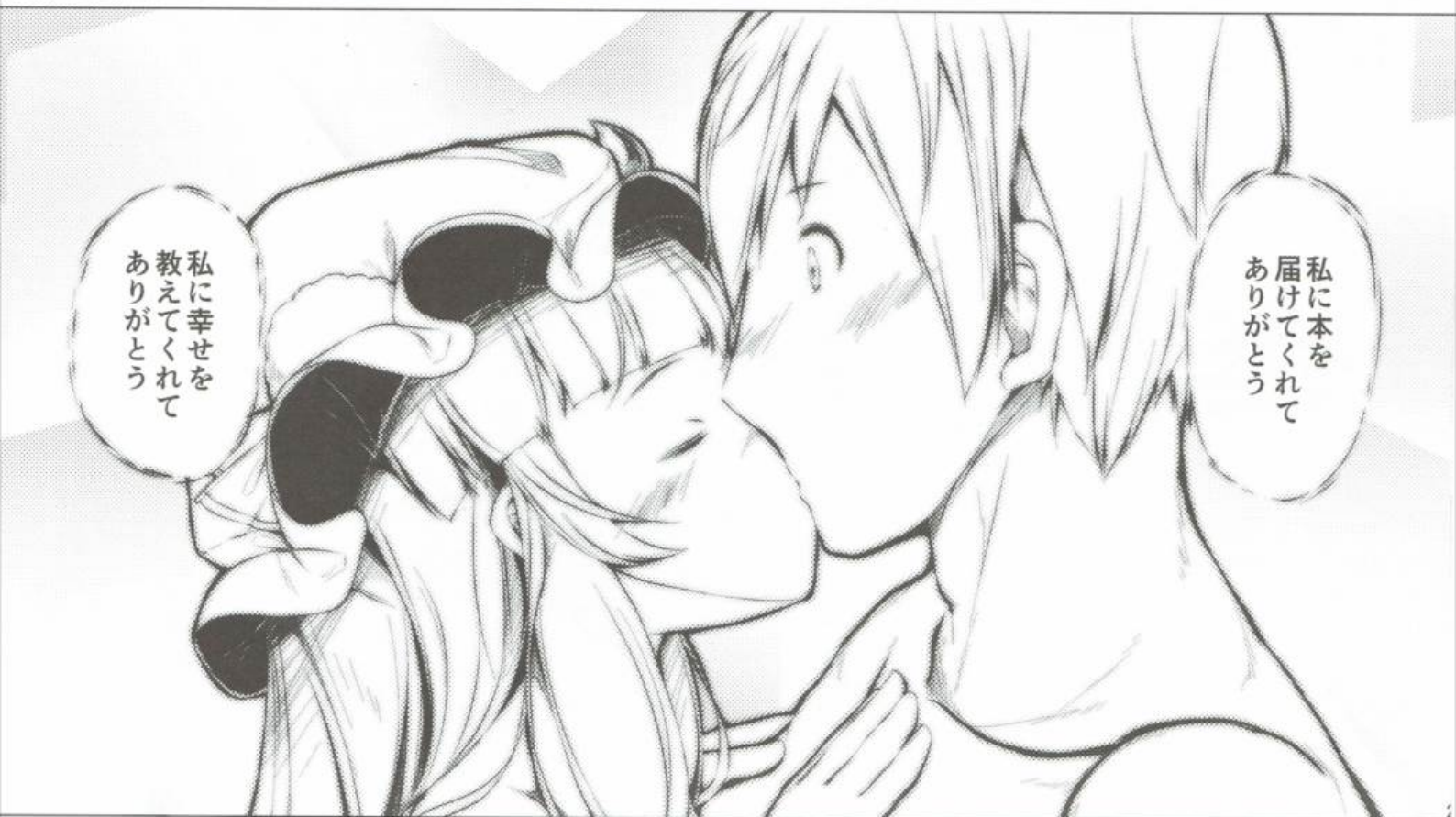


金目当ての  
打算だけ  
でもいい!

金が集まるまで  
俺と一緒に  
いてくれ!

これが……これだけが  
ようやく君との間に  
持てた接点なんだ!

頼む!



私に本を  
届けてくれて  
ありがとう

私に幸せを  
教えてくれて  
ありがとう

















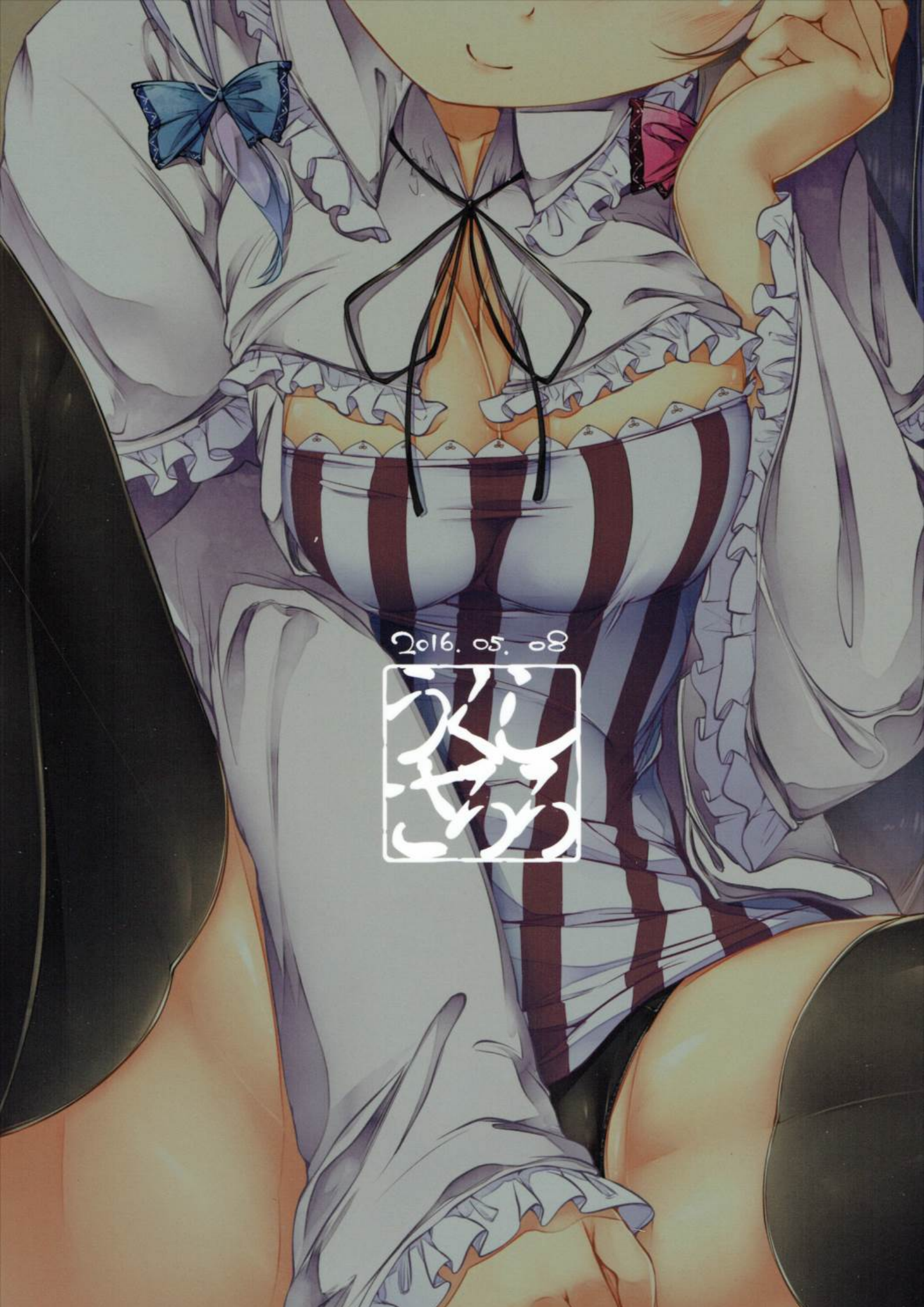
■奥付

原作:上海アリス幻楽団 様  
印刷:ねこのしっぽ 様

発行:しろくろうさ  
責任:スギユウ  
発行日:2016/05/08

連絡先: yuu\_819\_as@hotmail.com  
ブログ: <http://shirokurousa.blog.fc2.com/>  
twitterID: @sugiyuu  
pixivID: 97799

禁無断転載・アップロード



2016. 05. 08

